

地区別意見交換会 実施結果報告書

目 次

1. 地区別意見交換会の開催	1
1-1 実施概要	1
1-2 実施結果	2
1-3 作成資料	16

1. 地区別意見交換会

1-1 実施概要

市民の移動実態を把握し、ニーズに即した公共交通計画を策定するため、ワークショップ形式による調査を行った。

「地域住民の移動状況」「公共交通に対する要望」などをテーマに意見交換を行った。

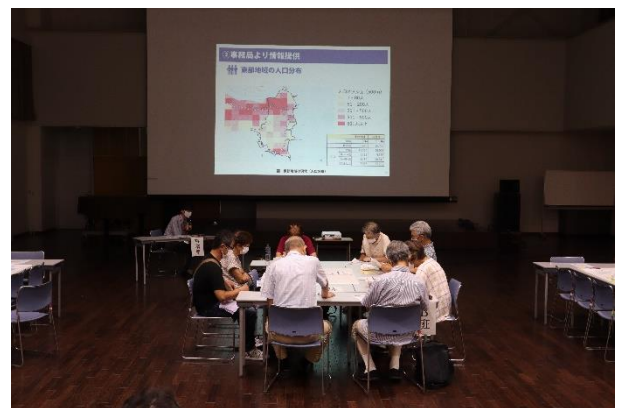
▼地区別意見交換会の実施内容

実施日時・会場	(中央) 令和5年8月22日(火) 19:00~20:30 銚子市勤労コミュニティセンター(市役所東隣) 2階ホール (東部) 令和5年8月23日(水) 19:00~20:30 銚子市市民センター(銚子市小畑新町 7756 番地) ホール (西部) 令和5年8月24日(木) 19:00~20:30 東総地区クリーンセンター(銚子市野尻町 1678 番地 1)
対象者	地域住民 ※実施日時を広報紙及び町内回覧で告知し、当日参加自由とした。
プログラム	■開会(5分) - 事務局から挨拶、趣旨説明(計画策定の背景や目的、地区別意見交換会の位置付け)、当日の流れの説明を行った。 ■各地区の現状報告(10分) - 現況整理結果等から明らかになった人口分布、施設分布状況を共有する。想定される移動状況を説明した。 - 想定される問題点・課題を説明した。 ■公共交通に関する取組事例の紹介(10分) - 新たな公共交通サービスとして、全国の取組事例を紹介した。 ■意見交換 - 模造紙とポストイットを用いて、移動状況や困りごと、改善アイデアを整理した。 <自己紹介>(約10分) - 参加者の居住地区を踏まえ、班をつくる。班ごとに簡単な自己紹介 <移動状況・困りごと、望ましい公共交通サービスについて>(約40分) - 地区内住民の「移動状況」「移動における困りごと」を挙げた。 - 挙げられた意見を踏まえ、公共交通の改善アイデアを検討した。 - 事例紹介を踏まえ、新しい公共交通サービスのアイデアも検討した。 <意見交換結果の発表>(約10分) - 各班で結果発表を行った。
作成資料	- 銚子市の現状 - 公共交通に関する取組事例紹介シート
留意点	- 参加者が発言しやすいよう、1グループの人数は7人前後までとする。 - 資料中には専門用語の記載を避け、分かりやすい言葉を使用する。

1-2 実施結果

1-2-1 参加状況

	開催場所・時間	参加者数	備考
中央地域	銚子市勤労コミュニティセンター (市役所東隣) 2階ホール 19:00~20:30	16名	概ね居住地の中学校区ごとに3グループに分けて意見交換を実施
東部地域	銚子市市民センターホール 19:00~20:30	8名	概ね居住地の中学校区ごとに2グループに分けて意見交換を実施
西部地域	東総地区クリーンセンター 19:00~20:30	9名	概ね居住地の中学校区ごとに2グループに分けて意見交換を実施



1-2-2 いただいたご意見（地域別）

1) 中央地域

■ 普段の移動状況

【A 班】

- ・ 近隣のスーパーが廃業になってしまった。
- ・ 春日町（大谷津地区）からイオンモール銚子までタクシー代は 1,200～1,300 円程度かかる。
- ・ スーパー、病院、銀行、郵便局、保健福祉センターに行く。

【B 班】

- ・ 春日台町に住んでおり、普段は千葉交通、銚子電鉄、高速バスを利用する。車の時は代行を使う。
- ・ 春日町に住んでおり、普段は自動車、自転車、徒歩で移動している。
- ・ 清川町に住んでおり、徒歩・自転車でタイヨーに買い物に行くことが多い。
- ・ 新生町に住んでおり、普段は自家用車を利用することが多い。
- ・ 若宮町に住んでおり、自家用車で移動するが、公共交通が充実してくれたら安心できる。
- ・ 家族、近所の人をサポートで移動している。
- ・ 火曜日にレザー、木曜日にカラオケ
- ・ 90 才以上の兄弟が歩いてタイヨーまで移動している。
- ・ タクシーでなゆきクリニックへ たむら記念病院 4,000 円、旭中央病院 2 万円

【C 班】

- ・ 車で移動。
- ・ バスは乗らない。
- ・ 免許を返納し、タクシーを利用している。
- ・ 免許返納し自転車で移動。
- ・ 親の送迎が増えた。
- ・ そもそもバスの時間を知らない。

■移動に関する困りごと

【A 班】

＜通院＞

- ・長塚町から市立病院までタクシーで往復 6,000 円以上かかる。
- ・市立病院行きのバスはあるが、便数が少ない。

＜郵便局、銀行、行政施設＞

- ・市民センターの送迎バスが無くなってしまった。
- ・一番近い郵便局まで歩いて往復 1 時間かかる。

＜全般＞

- ・春日町（大谷津地区）バス停まで坂道があり大変。
- ・小浜地区は 1 日旅人パスから除外されている。
- ・短い距離でも移動が困難な方はタクシーを利用している。
- ・西小川町はバス停も多く、比較的便利な地域である。
- ・126 号線のバスの運賃が高い。
- ・数年後に免許を返納する予定だが、不安を感じる。

【B 班】

＜買い物＞

- ・火曜日に運行しているイオンモール銚子の送迎バスが満員で乗れない。
- ・新生町は高齢者が免許返納すると困る。
- ・スーパーへ行く高齢者が困っている。

＜通院＞

- ・市立病院へ行く高齢者が困っている。
- ・市立病院に行くバスがない。
- ・市立病院を出発するバスが、13:00 までない。11:00 があるとよい。

＜郵便局、銀行、行政施設＞

- ・市民センターのカルチャーに行きたい。

＜全般＞

- ・タクシーが高い
- ・銚子の公共交通は観光には不便。
- ・自転車で走っていると側溝があいている。
- ・85 才を過ぎると、もう路線バスや電車には乗れない。
- ・駅に電車の時刻表と時計がない。
- ・外国人にはバス路線のルートが分からない。
- ・駅まで行く手段がない。

- 本数が少なく行きたいところに行けない。
- 地元の人の移動も考えてほしい。
- お出かけ先を選びたいという希望もある。
- 利用したくても時間が合わない。

【C班】

＜買い物＞

- コンビニや商業施設がバス停から遠くそこでは待てない

＜通院＞

- 病院の移動に困難を感じている
- 市立病院が根本的に行きづらい
- 公園があって市立病院へのバスが運行できないというので困る

＜全般＞

- 昔は利根川沿いにバスがあったが、なくなった。高齢化進んでいる。
- 待合室がない
- 時間的な制約ができる。バスの時間に合わせて移動
- 荷物多い。バスで行きタクシーで帰る。
- 荷物の配送が難しい。
- 交通サービスの原資を将来的に誰が負担するのか。
- バス乗り換えが不便に感じる
- バス停まで時間がかかる

■望ましい公共交通サービス

【A 班】

<通院>

- ・市立病院、市民センターへの送迎バスが欲しい。

<郵便局、銀行、行政施設>

- ・市立病院、市民センターへの送迎バスが欲しい。

<全般>

- ・料金が安くなれば公共交通を利用する。
- ・便数が増えればバスを利用する。
- ・定額の乗り放題パス（月額 1,000～2,000 円程度）
- ・自宅の近くで乗降できるサービスの導入。
- ・市の中心部等を回る循環バスがあるとよい。
- ・大谷津まで路線バスに乗り入れてほしい。

【B 班】

<買い物>

- ・美容室の訪問サービスが欲しい。
- ・商業施設で買い物する人を安く送迎するような交通。

<通院>

- ・歯医者への訪問診療が欲しい。
- ・図書館、スーパー、診療所を回れるような移動サービス。

<観光>

- ・市外から観光に来た人に銚子電鉄に乗ってもらうような環境整備。
- ・観光地を周遊するバスの運行。

<全般>

- ・銚子駅周辺に車を入れない方がいい。
- ・駅から少し離れた所に車を止められる環境が必要。
- ・駅やバスの待合所を地元企業と協力して作る。
- ・地元企業から寄付金を募る。
- ・人が移動することはまちの活性化に繋がる。
- ・銚子駅に車を入れないようにして、路線バスのハブとして整備。
- ・駅まで来るといろいろな方向に行ける。
- ・循環バスの運行。
- ・紙ベースやスマホで公共交通マップがあると便利。
- ・自転車が行ける道を整備して、レンタサイクルを拡充。

- ・バスの自動運転。

【C班】

<買い物>

- ・個人で出店できるような地域の拠点づくり。

<通院>

- ・市立病院へのバスは導入できないか。
- ・市立病院への送迎ができないか
- ・市立病院のバスを利用しやすく

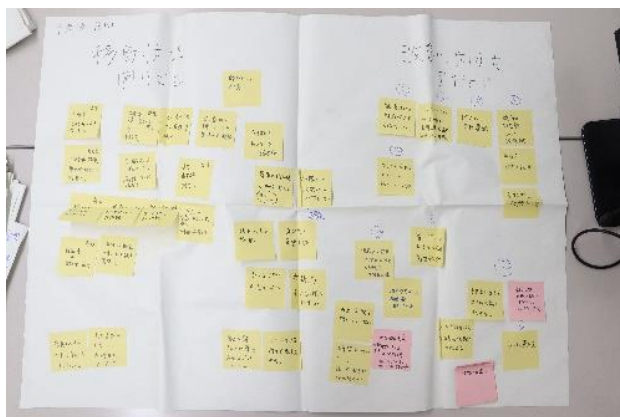
<観光>

- ・ジオパーク観光（屏風ヶ浦）

<郵便局、銀行、商業施設>

<全般>

- ・車に乗る人に楽しい交通をPR
- ・旧国道沿いに新しい交通を（できるだけはやく！）
- ・補助金などの拡大を要望
- ・デマンド交通における各社サポーター制度を得る。
- ・若者が楽しめるような交通
- ・公共交通維持のために原資を確保する必要がある



2) 東部地域

■ 普段の移動状況

【A 班】

- 車で移動している。
- 車のみ利用しているが近々免許を返納する。
- 自転車で移動している。
- 車とバイクで移動している。

【B 班】

- 銚子電鉄回数券、車でタイヨーに行っている。
- 家族に送迎してもらっている。
- 車でタイヨー・カスミ・イオンに行っている。
- 明神町はバス停が遠く、家族の自動車ですーパーと病院に行っている。
- 食料品を買いにタイヨーに行っている。
- バス停まで遠くて歩けないのでタクシーを利用している。

■移動に関する困りごと

【A 班】

<買い物>

- ・コンビニが近くにない。
- ・昔はバス停の前にスーパーがあった。

<全般>

- ・タクシー料金が高く感じる。
- ・バスのルートが生活圏と異なる。
- ・近所の人には送迎を頼めない。
- ・老老運転が怖い。
- ・昔のバス路線のままになっている。
- ・荷物があるとバスに乗りづらい。
- ・各路線や拠点をつなぐ交通が無い。
- ・自宅での乗り降りを希望したい。
- ・低額なサービスが少ない。

【B 班】

<買い物>

- ・スーパーハヤシが閉店してしまって買い物が遠い。
- ・80 歳を過ぎて免許返納した後、食料品の買い物が心配。
- ・将来買い物難民になってしまう。
- ・好きなものが買えない。
- ・コンビニは高いし種類が少ない。
- ・スーパーに行けず、コンビニ・ドラッグストア。
- ・食料品は見たい。

<郵便局、銀行、公共施設>

- ・市民センターに行きたい希望が多い。
- ・意見交換会場に来るのも難しい。
- ・中央地区の人は市民センターに行きにくい。

<観光>

- ・観光地を周遊できない。

<全般>

- ・免許返納するか悩んでいる。
- ・広報が足りない。
- ・外川線のバス路線が JR 特急に合わない。
- ・免許返納予定だが、不安。
- ・長崎線が 6 便しかなく本数が少ない。
- ・小畑のアパートから大学に通じていない。
- ・昔は循環バスが通っていた。
- ・赤字補填に頼っていて交通事業者の経営努力が足りない。
- ・明神町にバス停が無い。

- ・タクシーは出費が高い。

<意見>

- ・市民の交通への関心は高いはず。意見交換会の参加者が少ない。
- ・銚電とバスは奪い合っていない。

■望ましい公共交通サービス

【A 班】

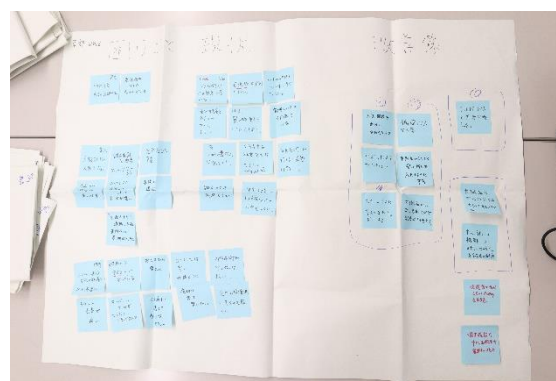
<全般>

- ・循環バスがあるとよい。
- ・年齢でバス助成があるとよい。
- ・外川 or 銚子までのサービスが充実するとよい。
- ・案内付きのマップがあるとよい。
- ・銚子電鉄の駅にバスがあるとよい。

【B 班】

<全般>

- ・バス路線を利用に合わせるべき。
- ・循環バスが必要。
- ・コミュニティバスをやってほしい。
- ・スクールバスに市民も乗れるようにする。
- ・車両を小さくして狭い所にも入れるようにする。
- ・利用者のニーズに合わせれば経営が改善する。
- ・シルバーバスで外出が増える。
- ・高齢者が安心して住める方向で考えてもらいたい。
- ・中心部への移動は、町の活性化と高齢者の健康につながる。
- ・高齢者が生活していくための公共交通。
- ・商業施設の中心に高齢者が集まれる施設。



3) 西部地域

■ 普段の移動状況

【A 班】

<観光>

- ・観光客も車で来ることが多い。

<全般>

- ・白石町の住民は自動車で移動が多い。
- ・車で移動している。(3 票)
- ・自動車で子供を学校へ送迎している。
- ・車でイオンに行くことが多い。
- ・白石町は鉄道を使うことが少ない。

【B 班】

<買い物>

- ・生協に入っているためスーパーには行かない。
- ・買い物や映画に行くのに車を利用している。
- ・買い物は近所のマルトモでしている。
- ・徒歩(30 分)でマルトモに行く。
- ・買い物はマルトモ・セイミヤ・業務スーパーに行く。

<通院>

- ・こだまクリニック、東庄病院、市立病院
- ・通院で公共交通を使っている。
- ・通院はこだまクリニックに行く。
- ・市立病院の帰りは銚子電鉄と JR を利用している。

<全般>

- ・豊里台に住んでおり、車を使って台町まで通勤している。出張時は高速バスを利用する。
- ・豊里台に住んでおり、普段は路線バスを使っている。電車は利用しない。
- ・豊里台に住んでおり、車で通勤している。
- ・諸持に住んでおり、バスの本数が少ないので利用せずに車で送迎してもらっている。
- ・東京に行く時に高速バスを利用している。(成田まで行って京成電鉄を利用)
- ・車で移動している。
- ・豊里台から JR 駅(豊里)への利用者は 1 台につき 7 人いた。
- ・高速バスは神栖が便利。

■移動に関する困りごと

【A 班】

<買い物>

- ・ マルトモまで最寄りのバス停から距離がある。
- ・ 病院の送迎バスに乗ったついでに買い物をしている人もいた。
- ・ 移動スーパーが不便である。契約が必要、車両が足りない。

<郵便局、銀行、公共施設>

- ・ いこいセンターまでの移動手段が少ない。

<全般>

- ・ 施設への送迎がない。
- ・ 千葉交バスと鉄道の接続が悪い。
- ・ バスが少ない。
- ・ 忍町は駅までの移動手段が限られる。
- ・ タクシー助成券では利用につながらない。
- ・ 高齢の方が地域的に多い。
- ・ 免許が手放せない。
- ・ タクシーが来てくれなかった。

【B 班】

<買い物>

- ・ スーパーから 500m を超えるところが多い。
- ・ 移動スーパーでも買い物はできるが、選べない。

<通院>

- ・ 市立病院にバスが行かない。
- ・ これから先が心配。バスが市立病院に直行しない。
- ・ 公園の中をバスが通れない（市立病院）。

<全般>

- ・ 宮原町はバスが無く大変。
- ・ 大型のバスは段差が乗りにくい。
- ・ 人口が少なくても見捨てないでほしい。
- ・ 1 番困っている人のことを考えてもらいたい。
- ・ 便数を増やすことは財政的に難しい。
- ・ 公共交通だけでは解決しない。

■望ましい公共交通サービス

【A 班】

<全般>

- ・駅までの移動手段を確保する。
- ・地域の実情にあったタクシー助成をする。
- ・タクシー券があれば利用が進む。
- ・便数が少なすぎるため増便する。

【B 班】

<買い物>

- ・移動販売に補助金を出す。

<通院>

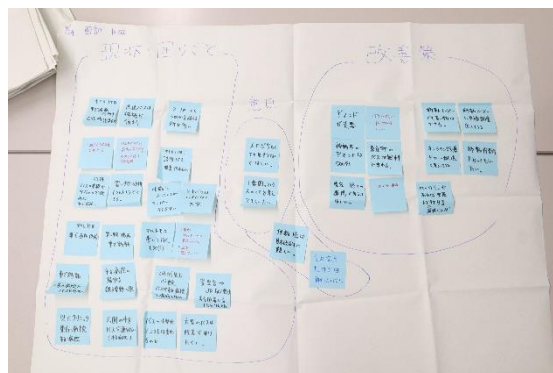
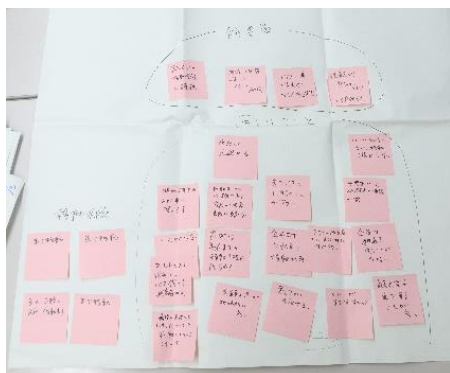
- ・オンライン診療で処方薬のドローン配送を検討する。

<郵便局、銀行、公共施設>

- ・選挙の移動投票所をやってほしい。

<全般>

- ・デマンド交通が必要。
- ・1 回 500 円くらいのデマンドタクシー。
- ・神栖市のデマンドタクシーは 500 円。
- ・東庄町のバスは無料で乗れる。
- ・東庄・旭との連携で考えてほしい。
- ・コンパクト車両の導入。
- ・ロータリーを整備して宮原町まで路線バスを入れる。



1-2-3 結果概要

地域の皆さんからいただいたご意見、それらから考えられる今後の方向性は次のとおり。

■地域の皆さんからのご意見（概要）

- 普段は徒歩・自転車・自家用車で移動している。自家用車を運転できる間は、移動に困らないが免許返納後の移動が心配である。
- 運転免許を返納すると移動が不便になってしまう。
- 免許返納者は、タクシー・家族や知人の送迎などで移動をしている。経済的な負担を考えると日常的にタクシーを利用することが難しい状況である。
- 市立病院に行きたいが、公共交通アクセスが悪い。
- 市民センターに行きたいが、公共交通アクセスが悪い。
- 西部地域から東庄町・旭市方面への通院をしている場合もある。
- 自宅から鉄道駅までの移動が便利になると、生活利便性が高まるのではないかなど



■銚子市地域公共交通の今後の方向性

- 高齢者などの交通弱者を中心とした移動サービスの提供を検討する。
- 市立病院や市民センターなどの市内主要施設までの公共交通アクセス向上を検討する。
- 自宅からスーパー、病院、鉄道駅への移動を支える公共交通サービスを検討する。

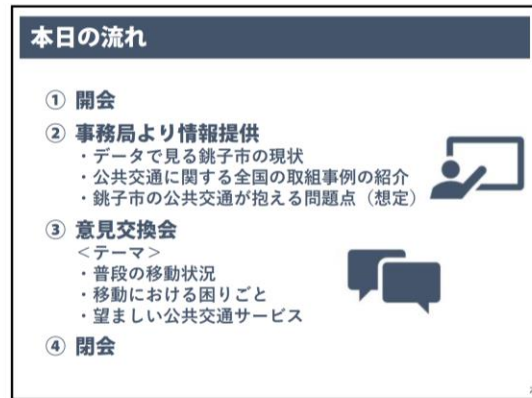
1-3 作成資料

1-3-1 説明資料

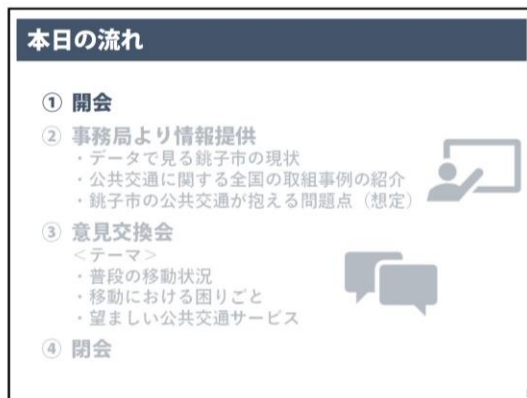
意見交換を行う前に下記資料に基づき、銚子市の現状等を説明した。



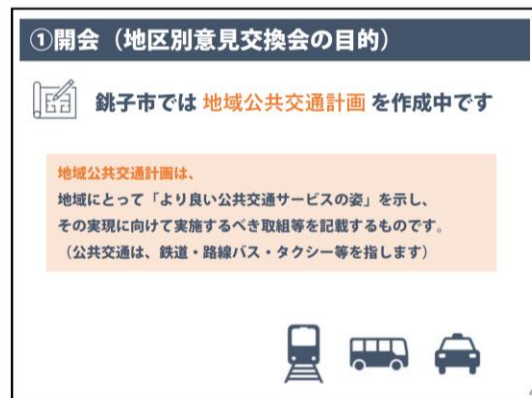
1



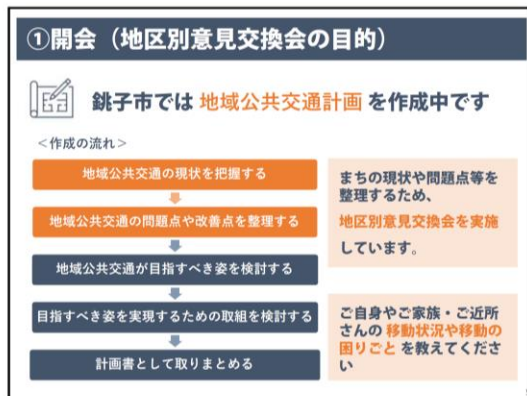
2



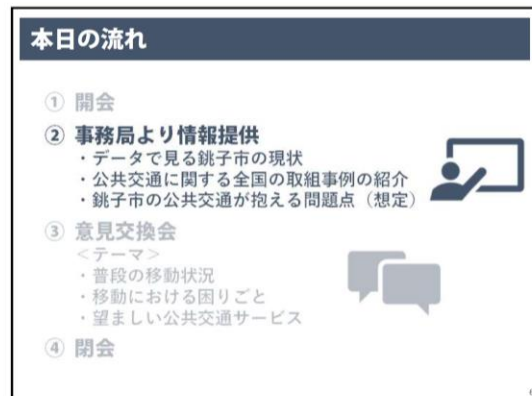
3



4



5

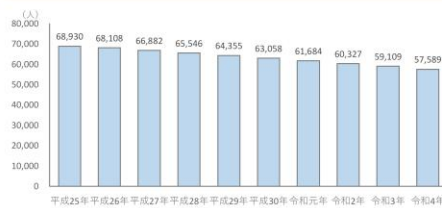


6

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

人口は減少傾向にあり、今後も減少していくと推計されています。

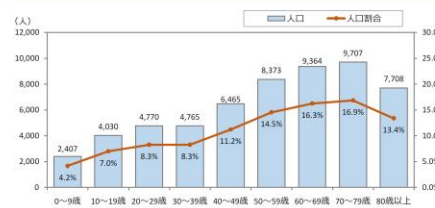


7

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

60歳以上人口は全人口の約46.6%であり、高齢化が進行



8

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

中央地域においても人口は減少傾向です。

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	増減率 (令和元年-令和5年)
東部地域	人口	19,057	18,648	18,071	17,361	16,997	-10.8%
	世帯数	8,976	8,928	8,790	8,497	8,539	-4.9%
	1世帯当たり人口	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	-6.2%
中央地域	人口	30,038	29,473	28,949	28,361	27,736	-7.7%
	世帯数	13,518	13,529	13,518	13,462	13,416	-0.8%
	1世帯当たり人口	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1	-7.0%
西部地域	人口	12,053	11,799	11,594	11,276	11,090	-8.0%
	世帯数	4,787	4,790	4,825	4,747	4,796	0.2%
	1世帯当たり人口	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	-8.2%

9

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

通勤先は 茨城県方面・旭市・香取市が多い



10

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

通学先は 市内が最も多く、旭市・千葉市も一定数みられる。
茨城県方面や旭市からの通学もみられる。



11

②事務局より情報提供

データで見る 銚子市の現状

J R総武本線、J R成田線、銚子電鉄、高速バス、路線バス、タクシーが運行しており、地域の皆さんの移動を支えています。

その他、セイミヤの移動スーパー銚子西中学校のスクールバスなどが運行



12



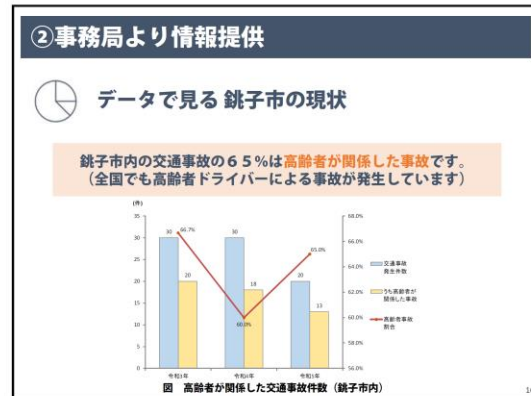
13



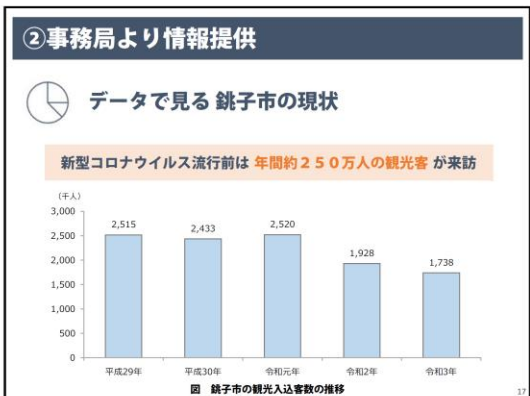
14



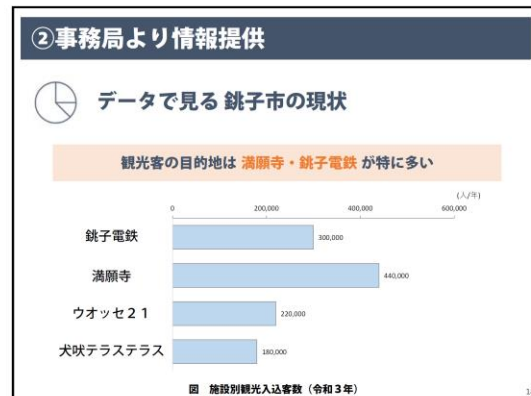
15



16



17



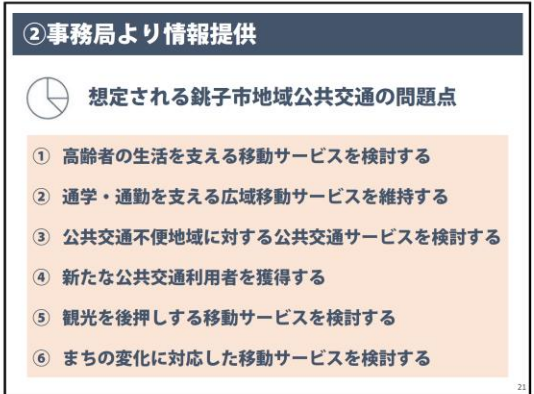
18



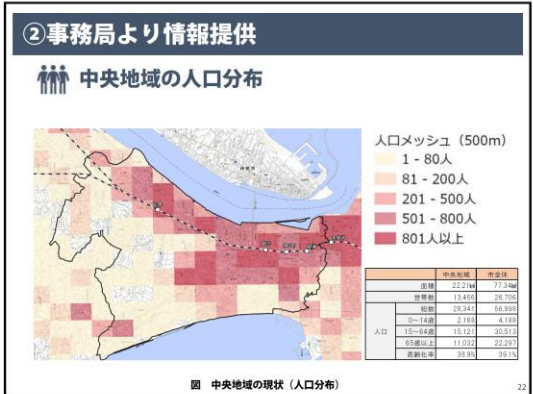
19



20



21



22



23



24

②事務局より情報提供

 **公共交通に関する全国の実事例の紹介**

■公共交通に関する情報発信（千葉県旭市）

市内を運行する公共交通の運行ルートや時刻表を一つの冊子に整理することで、公共交通を利用しやすい環境を整備した。



図 総合公共交通マップ（旭市より）

31

本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る銚子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の実事例の紹介
 - ・銚子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会

<テーマ>

 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会

32

③意見交換

 **意見交換の進め方**

- ① 班ごとに簡単に自己紹介【1人1分程度】
(名字・お住まいの地区・普段の公共交通の利用状況等)
- ② テーマに沿って意見交換【約40分】

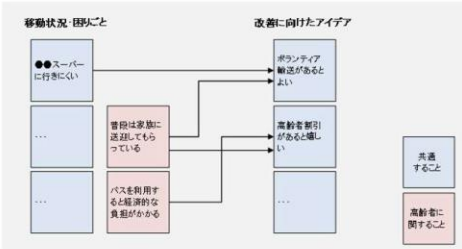
事務局が進行します

テーマ	意見の例
ご自身や地域住民の移動状況	普段は●●スーパーに自家用車で行く。通院は、●●病院に家族の送迎で行く。
移動における困りごと	バスを使いたいけど、スーパーや病院までのバスがなくて困っている。
望ましい公共交通サービスや改善アイデア	スーパーまでバスルートを延伸してほしい。取組事例で紹介された●●サービスは使ってみよう。
- ③ 意見交換結果の発表【約10分】

33

③意見交換

 **意見交換の成果イメージ**



移動状況・困りごと

- スーパーに行きにくい
- ...
- ...

改善に向けたアイデア

- ボランティアの送迎があるといい
- 高齢者割引があるといい
- ...

共通すること

- 高齢者に関すること

34

③意見交換

 **意見交換時の注意事項**

- ① 自分と異なる意見を尊重する
→他人の意見を否定しない
- ② 話している人の意見を最後まで聞く
→話をさえぎらない
- ③ 発言は、なるべく簡潔にまとめる
→「伝えたいこと」「その理由」を話すことを意識する
- ④ 攻撃的な言葉を避ける
→個人への批判や、感情的な言葉遣いは避ける
- ⑤ わからない点等があれば、いつでも質問してください

35

本日の流れ

- ① 開会
- ② 事務局より情報提供
 - ・データで見る銚子市の現状
 - ・公共交通に関する全国の実事例の紹介
 - ・銚子市の公共交通が抱える問題点（想定）
- ③ 意見交換会

<テーマ>

 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ④ 閉会

36

④閉会

本日はご参加いただき、
誠にありがとうございました。

本日いただいたご意見を踏まえ、
皆様の生活を便利にするための公共交通サービスの検討を
進めてまいります。

本日、伝えきれなかったご意見がある場合は、
会場内の職員にお話しいただくか、
銚子市企画課企画室までご連絡ください。

37

1-3-2 机上資料

次の資料を A1 サイズで印刷し、各テーブルに配布した。

